

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科		看護学科		科 目 区 分	統合分野	授業の方法	実 習
科 目 名		統合実習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	75 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		3年次		学期及び曜時限	後期	教室名	各施設
担 当 教 員		岡田 香代子	実務経験と その関連資格	総合病院の消化器外科病棟・外来、医院(有床)で看護師として勤務			
《授業科目における学習内容》							
看護チームの活動に参加し、これまで学んだ知識・技術・態度を統合し、看護実践能力を高める。また、今後の自己の目標や課題を明らかにする。							
《成績評価の方法と基準》							
1) 実習評価は実習日数の3分の2以上を出席したものを対象とする。 2) 評価は実習の全ての経過を対象とし、評価表に基づいて行う。 3) 実習目標の達成状況ならびに以下のことを踏まえ総合的に評価を行う。 ①実習出席状況②事前学習③実習記録 ④実習態度⑤カンファレンス参加状況							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
系統看護学講座専門5 成人看護学総論、統合分野 看護管理 看護と統合の実践①、他各テキスト							
《授業外における学習方法》							
実習前の事前課題							
《履修に当たっての留意点》							
実習要綱を熟読し実習準備を十分にしておいて下さい。							
授業の方法			内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
1 日 目	演 習 実 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	複数受持ち患者の優先順位と時間管理を考慮した看護ケアの計画・タイムスケジュールの立案できる。			各テキスト	事前課題
		各コマに おける 授業予定	学内で実践活動外実習 複数患者(ペーパー事例)の看護計画立案・タイムスケジュール作成				
2 日 目	実 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	看護管理者の役割および看護管理の実践がわかる。			各テキスト	実習内容に関連した学習 に取り組む
		各コマに おける 授業予定	1.病院看護管理のオリエンテーション(看護部) 2.病棟看護管理のオリエンテーション(看護師長) 3.受持ち患者決定、患者説明・同意 4.受持ち患者の情報収集				
3 日 目 4 日 目	実 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	1.チームメイトの実習を行い、チームの役割と業務について理解できる。 2. チームメンバー実習を行い、チームの一員としての役割と業務について理解できる。 3. チーム医療における看護師の役割、他部門との連携・協働の意義がわかる			各テキスト	実習内容に関連した学習 に取り組む
		各コマに おける 授業予定	チームメンバー・複数患者の受持ち看護 チームリーダー テーマカンファレンス				
5 日 目 9 日 目	実 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	1. チームとの連携を考慮し、複数患者の受持ちの看護を計画し実施・評価・修正することができる。 複数患者の受持ち看護			各テキスト	実習内容に関連した学習 に取り組む。 最終日のまとめ・発表の準備
		各コマに おける 授業予定	1. 複数の患者受持ちの看護ケアの展開(看護ケアの優先順位・タイムスケジュール・時間配分 2. 必要なケアを実施・見学 3. 報告・連絡・相談				
10 日 目	実 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	1.管理実習を行い、看護管理者の役割と管理業務の実践について説明できる。 2.最終カンファレンスで実習の学びを統合してまとめを行い、発表することができる。			各テキスト	実習内容に関連した学習 に取り組む
		各コマに おける 授業予定	1.看護管理実習(半日) 2.最終カンファレンス 「統合実習を振り返り、実習を通して学んだこと」 「自己の課題達成状況と今後の課題」の発表と学びの共有				